



【ラオス】インクルーシブ教育を推進する表現運動(学校体育領域)の輸出



America

Florida (2019)







Romania























Italia

Napoli







Deutschland



Estonia







Malaysia

Korea (

Laos China



Japan





### 事業の背景・目的

対象国:ラオス/ビエンチャン

ラオス(Laos)の実態とニーズ

日本と比べて、

十分な受け入れ対応と障がい理解が

なされているとは言い難い。

- ・現在、ラオスでは特別支援学校はない。
- ・障がいのある児童生徒も地域の学校に在籍している。
- ・インクルーシブ教育への理解が進んでいるとは言えない。
- ・教材や指導者も不足している。

輸出(Export)

本事業の目的

SDGs が目指す「誰一人取り残さない世界の実現」に貢献する。

期待される効果 (目的)

ラオス社会に新しい価値を創出し、多様な存在を理解し合うインクルーシブな社会の 実現のための新たな展開モデルとなる。



日本のインクルーシブ教育 Inclusive Education in Japan

"Expressive Activity" (physical education)

#### 事業の実施体制

パイ

ト事業参加機関

#### <u>インクルーシブな学校教育・地域社会の形成に寄与</u>



助言・支援(インクルーシブ体育、特別支援教育)

パートナーシップ

NPO 法人 MIYAZAKI C-DANCE CENTER

> ·パートナー シップ

金沢星稜大学

<窓□> 岩岡 研典 教授

NPO法人 アジアの 障害者活動を 支援する会

**ADDP** 



ラオスのインクルーシブ教育を 推進する「表現運動」

(学校体育領域) の輸出

助言・支援(表現運動)

高橋 るみ子 宮崎大学元准教授

在ラオス 日本国大使館

ラオス

の連携協力校

ラオス教育 スポーツ省

インクルーシブ教育の環境整備と教材開発や指導者養成



これまでの活動内容①

# Lao fashion Week 2018 ラオス最大の国際ファッションイベント

「表現運動」の授業×障害のあるスポーツ選手×モデル(企画:ADDP)





#### これまでの活動内容②

## 「表現運動」の授業×ビエンチャンの学校 (企画: ADDP)

2019年2月

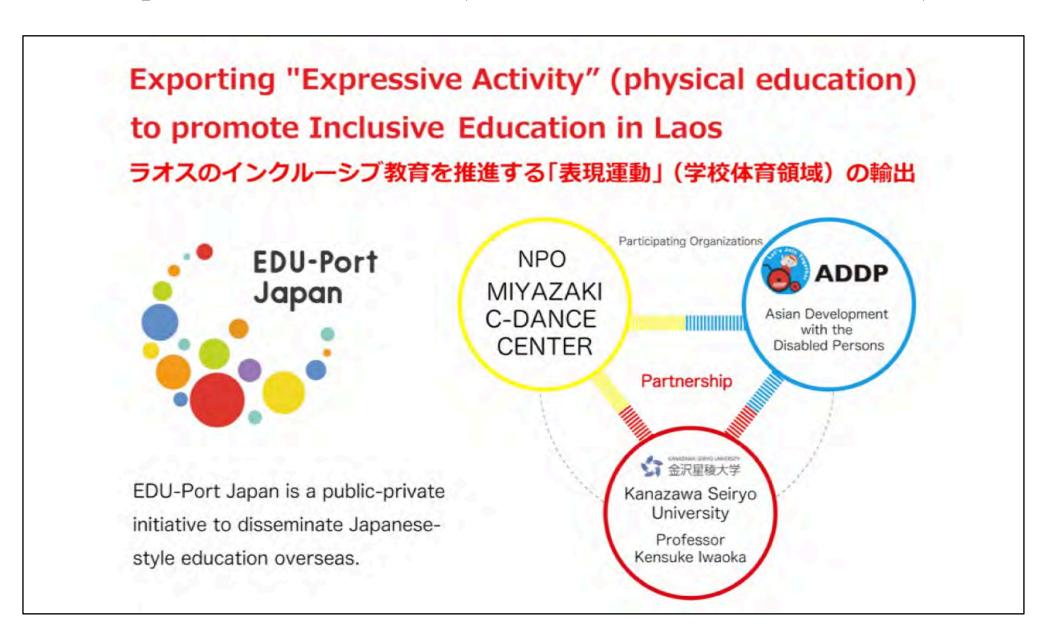
○パサイ小学校

○ピアワット中学校・高校 (身体・視覚・聴覚・発達・知的・自閉) (身体・視覚・聴覚・発達・知的・自閉)



2020年3月 ()シーカイ中学校(視覚) ()サパントン小学校(自閉)

映像:「表現運動」 の授業×パサイ小学校(身体・視覚・聴覚・発達・自閉・知的)の児童・教員



## これまでの活動内容③

# 「表現運動」の授業×教員養成機関Art Education College of Laos

(企画:金沢星稜大学 岩岡研典研究室・ADDP)

現地視察 2019年6月





「表現運動」のワークショップ×大学生・学校教員 2020年3月

## これまでの活動内容(4)

## 本事業×在ラオス日本国大使館×ラオス教育スポーツ省

(コーディネート:ADDP)

表敬訪問(事業説明) 2019年2月





Inclusive Education Center

表敬訪問(事業の中間報告) 2020年3月

### プロジェクトを通じた日本国内への裨益

# 共生社会の逆輸入

パサイ小学校 すでに学校が共生社会 健常児+障害児(身体・視覚・聴覚・発達・自閉・知的)



<日本の特別支援教育の課題と改善>



「表現運動/ダンス」の公開授業の様子(ラオス)

健常児が障害児についての理解と認識を深めることが重要であり、そのための指導の充実を図る







特別支援学校や小学校・中学校の特別支援学級「表現運動/ダンス」の公開授業の様子(日本/宮崎)

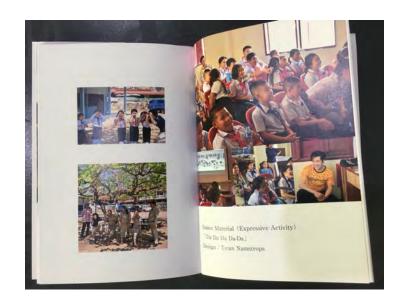


- ・障害者スポーツ振興
- ・職業訓練
- ・障害者リーダー育成のための教育プログラム
- ・障害者の就労促進

# 十 インクルーシブ教育推進の教員育成



ラオスの学校の実態調査



フォトブック「ラオスでの展開」を作成



授業後にシタートチャンタブリー氏 (教育スポーツ省生涯スポーツ局局長) による講話